

～ 会員の方から、大切なご主人へのお手紙をお送り頂きました ～

楽しい時間をありがとう。
 1つ1つの思い出が愛おしく感じます。
 あなたが亡くなった寒い冬・・・
 それから桜が咲いて、いつのまにか散って・・・
 1人で寂しかったゴールデンウィーク
 そして、今は夏、夏休みは沢山遊んだね。
 秋には、木更津のアウトレットで洋服を買ったのに、一度も着
 れなかったね！
 これから、1人ぼっちのクリスマス・お正月・・・考えただけ
 で涙が出ます。

でも、毎日泣いて過ごす訳にはいかないから、少しずつ前を向
 いて歩いて行きます。

二人の人生は、知り合ってからお別れするまでの17年間。
 それ以上の一人の人生を生きていかなければならない。
 見守っていて下さい。
 道に迷った時は、夢で教えてね。

本当にありがとう。
 そして、さようなら。

女性N

あなたと過ごした日々は本当に楽し
 かった。今になってあなたのような優
 しい人は、いないとわかりました。
 病気に勝てなくて本当に悔しかつ
 たね。まだまだやりたいことが、沢山
 あっただろうに、私も残念でなりませ
 ン。結婚式のプロフィールに私の笑
 顔が好きって、書いてくれたね。その
 言葉を思い出して、これから笑顔で生
 きていけるように、頑張るから見守っ
 っていてね。本当にありがとう。今でも
 大好きだよ。HM女性

2015年12月～2016年2月の日程

■談話室 (予約不要)

12月19日(土) 15:10～17:30
 1月16日(土) 15:10～17:30
 2月はお休みです。

場所:ルノアール飯田橋西口店 会費:1,000円

■こころの支援室

12月12日(土) 13:00～15:00
 1月9日(土) 13:00～15:00
 2月6日(土) 13:00～15:00

場所:ルノアール飯田橋西口店

会費:1,500円 (会員の方は1,000円)

※ こころの支援室は予約が必要です。

また、日程が変更になる場合もありますので、
 詳細はホームページをご覧ください。

■死別回復支援プログラム 参加者募集中

編集後記:

死別の悲しさや辛さは簡単に癒えるものではない。「もう立ち直
 った」「元気そうだね」などとひとごとの様に言われて意気消沈
 したこともありましたが、主人(家内)のおかげで今迄の人生が充実
 したものになったと言えるようにしたい。 虹の架け橋事務局

★発行者 「虹の架け橋」事務局

★編集 「虹の架け橋」広報委員会

★連絡先 〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸 1-1 東京ボランティア・市民活動センター
 メールボックス第37号 虹の架け橋

★[ホームページ] <http://www.nijnokakehashi.info/>

★[メールアドレス] info@nijnokakehashi.info

イベント“紅葉狩り”の集合場所です。

— 明治神宮入口の大鳥居の下 —

JR原宿駅、表参道口を出て歩道を、右、右と行くと、
 50mで明治神宮の広い入口があり、巨大な鳥居も直ぐに
 見えます。(地下鉄千代田線は明治神宮前駅2番出口)



・本殿参拝: 二礼二拍手一礼

・手水舎(てみずや)でのお清め:

柄杓を右手で持って左手を清め、持ち替えて右手を清め、更に
 持ち替えて左手に水を注ぎ口を清め、最後に柄杓を縦に持ち、柄に
 水を流し清め、伏せてお返しします。